



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 NITTOH

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,061	△1.9	188	△48.4	209	△44.1	158	△28.9
26年3月期第3四半期	5,158	9.1	365	22.4	374	19.8	222	22.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 160百万円 (△26.9%) 26年3月期第3四半期 219百万円 (21.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	39.06	—
26年3月期第3四半期	54.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,173	2,476	59.3
26年3月期	4,184	2,372	56.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,475百万円 26年3月期 2,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	14.00	14.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	△2.0	200	△54.7	221	△51.6	161	△41.8	39.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	4,060,360 株	26年3月期	4,060,360 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	5,608 株	26年3月期	5,356 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	4,054,927 株	26年3月期3Q	4,055,566 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の諸政策の効果や雇用・所得環境の改善が継続するなか、大規模製造業を中心とする企業業績の改善や設備投資の増加など、緩やかな景気回復への期待が見られました。しかし、消費税率改正の影響による消費者マインドの低迷や海外景気の不確実性への懸念は、依然として根強く、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅取得に対する諸政策が継続されており、住宅購入に対する環境整備は整っているものの、消費税率改正の影響による消費者マインドの低迷、駆け込み需要の反動による受注減、住宅着工件数の減少は、依然として顕著に現れており、厳しい状況となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループのビルメンテナンス事業では、新規受託物件の増加があったことにより堅調に推移いたしました。しかし、建設工事業では、継続した新規開拓による中規模建設物のリフォームや改修防水、注文新築戸建住宅などの販売が増加いたしました。また、新築戸建住宅向けの各種工事は減少いたしました。また、住宅等サービス事業では、シロアリ新規工事や再予防工事、防湿商品の販売が低調な推移となりました。利益面は、工事施工量を確保するための人員増やリフォーム店舗の新設などにより、販管費が増加したため、低調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,061百万円(前年同四半期比1.9%減)、営業利益は188百万円(前年同四半期比48.4%減)、経常利益は209百万円(前年同四半期比44.1%減)、四半期純利益は158百万円(前年同四半期比28.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて11百万円減少し、4,173百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加30百万円、たな卸資産の増加22百万円があったものの、事務所の売却に伴う土地の減少55百万円及び建物及び構築物の減少22百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて115百万円減少し、1,696百万円となりました。主な増減は、退職給付に係る負債の増加16百万円があったものの、未払法人税等の減少89百万円及び賞与引当金の減少39百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて103百万円増加し、2,476百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加101百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成26年11月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	894,573	925,303
受取手形及び売掛金	968,240	942,026
たな卸資産	429,248	452,221
その他	118,215	150,803
貸倒引当金	△2,235	△4,747
流動資産合計	2,408,041	2,465,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	499,447	476,509
土地	993,267	937,767
その他(純額)	9,475	7,970
有形固定資産合計	1,502,190	1,422,247
無形固定資産		
のれん	4,687	—
その他	10,471	9,771
無形固定資産合計	15,158	9,771
投資その他の資産		
その他	261,415	277,837
貸倒引当金	△1,820	△2,233
投資その他の資産合計	259,594	275,604
固定資産合計	1,776,944	1,707,623
資産合計	4,184,985	4,173,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	624,080	589,408
短期借入金	185,000	165,000
1年内返済予定の長期借入金	52,680	50,400
未払法人税等	106,473	16,523
賞与引当金	83,100	43,127
完成工事補償引当金	14,900	13,200
その他	219,746	309,414
流動負債合計	1,285,980	1,187,073
固定負債		
長期借入金	87,000	49,200
退職給付に係る負債	248,320	264,518
長期未払金	24,240	23,840
その他	166,634	172,289
固定負債合計	526,194	509,847
負債合計	1,812,175	1,696,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	2,019,766	2,121,385
自己株式	△1,114	△1,215
株主資本合計	2,350,537	2,452,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,271	23,302
その他の包括利益累計額合計	20,271	23,302
少数株主持分	2,000	953
純資産合計	2,372,810	2,476,310
負債純資産合計	4,184,985	4,173,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	5,158,090	5,061,585
売上原価	3,673,411	3,678,460
売上総利益	1,484,679	1,383,124
販売費及び一般管理費	1,119,203	1,194,412
営業利益	365,475	188,712
営業外収益		
受取利息	121	105
受取配当金	1,240	1,156
受取手数料	2,482	2,550
受取保険金	2,121	4,347
受取賃貸料	547	11,155
その他	3,572	6,224
営業外収益合計	10,086	25,539
営業外費用		
支払利息	514	1,171
賃貸費用	—	3,077
その他	319	352
営業外費用合計	833	4,602
経常利益	374,728	209,649
特別利益		
固定資産売却益	—	7,013
特別利益合計	—	7,013
税金等調整前四半期純利益	374,728	216,663
法人税、住民税及び事業税	136,763	46,687
法人税等調整額	16,041	12,635
法人税等合計	152,805	59,322
少数株主損益調整前四半期純利益	221,922	157,340
少数株主損失(△)	△750	△1,047
四半期純利益	222,673	158,388

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	221,922	157,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,507	3,030
その他の包括利益合計	△2,507	3,030
四半期包括利益	219,415	160,371
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,166	161,419
少数株主に係る四半期包括利益	△750	△1,047

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,083,058	934,677	1,140,354	5,158,090	—	5,158,090
セグメント間の内部売上高 又は振替高	425	2,372	1,025	3,822	△3,822	—
計	3,083,483	937,049	1,141,379	5,161,912	△3,822	5,158,090
セグメント利益	183,353	245,602	94,214	523,170	△157,694	365,475

(注) 1. セグメント利益の調整額△157,694千円には、セグメント間取引消去24,079千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△181,774千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,048,015	842,688	1,170,881	5,061,585	—	5,061,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,425	2,560	280	5,265	△5,265	—
計	3,050,440	845,249	1,171,161	5,066,851	△5,265	5,061,585
セグメント利益	110,370	138,040	95,208	343,618	△154,906	188,712

(注) 1. セグメント利益の調整額△154,906千円には、セグメント間取引消去20,661千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△175,567千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。